

行雲流水

No. 89-② 令和3年9月3日発行

さあ、いよいよ生徒諸君の活躍の場だ

校長 寒河江 正人

門脇明人研究主任の指導の下、「**知恵の結晶（学習指導案）**」が完成しました。
生徒諸君が**授業で活躍する準備**が整いました。

9月9日（木）の「初任者研修・授業研究会」。

茂木多鶴子教諭（英語・1の4）

9月21日（火）の「ICT教育推進拠点校・公開授業研究会」。

鈴木翔悟教諭（社会・2の1）、奥山めぐみ教諭（理科・2の5）、

高橋信清教諭（保体・3の4、5）、森勇人教諭（国語・2の3）、

廣谷恭平教諭（数学・2の2）、筒井絵理子教諭（英語・2の4）、

授業提供者の皆さん、夏季休業中も準備おつかれさまでした。ありがとうございます。

本来であれば、県内外から多数の研究視察の方々をお招きし、開催すべきところなのですが、すでに生徒諸君もご承知のとおり、今般の新型コロナ「**第5波**」を受けて、**感染予防**のため、本県は「**感染拡大防止特別集中期間**」中です。

すべて、「あらかじめ授業を撮影」し、「Zoomによるオンライン開催」となりました。
まったくもって、残念でなりません。

本校の生徒一人ひとりがもっている「良さ・勢い・エネルギー」を直接参観していただき、
「ターゲット・スチューデントの生の声」を聴いていただきたかったのですが、
「大切な生徒の健康と生命の安心・安全の保障」には代えられません。

たとえ間接的にではあっても、本校の生徒の素晴らしさは伝わるはずだと信じております。

9月8日（水）、9月10日（金）の撮影では、

「発言・発表・学習活動そのもので、気付きや学びで、思う存分に暴れまわるよう」に、

「本校の生徒らしい、生き生きとしたエネルギーッシュな熱い姿」を披露してください。

本校には、おとなしい授業は似合いません。

生徒諸君、大いに期待しています。

さあ、**みんなの知恵を出し合った**ことで、「**やって良かった。**」と言える**授業**にしましょう。